

第9期介護保険事業計画作成のための地域分析・検討結果記入シート

																都道府県名／保険者名	北海道	清水町	
活用データ名・ 指標名	指標 ID	単位	備考	データの値												全国平均等 との比較	全国平均等との乖離 について理由・問題点 等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の 確認・検証方法	問題を解決するための 対応策(理想像でも可)
				自保険者			都道府県平均			全国平均			比較地域						
				R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6				
				R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6				
				R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6				
認定率	B4-a	%	見える化・時系列 (各年度年報)	19.8	19.5	20.5	20.6	20.9	21.4	19.0	19.4	19.7	21.2	21.0	20.7	①認定率(全国平均を除く)以外は全国・全道平均を下回った。 ②介護サービスが必要にも関わらず、認定申請に結びついていない方がいないか。(制度に対する理解不足・高齢者の実態把握が不十分等)。 ③介護認定申請後、非該当の割合が高くないか。 ④介護認定審査会の判定が他市町村と乖離していないか。 ⑤要支援認定から総合事業対象への移行者が急増している。	①介護サービスが必要にも関わらず、認定申請に結びついていない方がいないか。(制度に対する理解不足・高齢者の実態把握が不十分等)。 ②認定申請後、非該当の割合が高くないか。 ③介護認定審査会の判定が他市町村と乖離していないか。 ④サービスを受ける予定がない認定申請者が少ないことはないか。 ⑤要支援認定から総合事業対象への移行者が急増している。	①③について適宜要介護認定適正化事業【業務分析データ】を活用し確認 ④認定者数と受給者数との比率について、軽度者の認定率が高い他市と比較。 ⑤年度推計を確認	①介護保険制度や地域包括支援センターを周知するチラシを配布するなど、制度周知に力を入れる。町が実施する介護予防把握事業の結果、リスクがあると考えられる高齢者に個別にアプローチする。 ②一次判定結果が非該当である割合は、全国・全道平均と比べて低く、認定率に影響はないものと思われる。 ③調査項目、一次判定結果、二次判定変更率においては、全国・全道平均と多少の差異があるものの、二次判定結果は、全国・全道平均と概ね同じ割合を示すことから、認定は適正に行われているものと考えられる。 ④認定者数と受給者数との比率には、目立った差異は見られない。 ⑤H29より総合事業を本格実施しているが、3年間で約8倍の増加をしており、認定率の低下の一因となっている。
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列(他地域と比較) (各年度年報)	14.9	14.6	15.2	17.7	17.6	17.8	16.3	16.4	16.5	16.5	16.2	15.7				
調整済み重度認定率 (要介護3～5)	B6-a	%	見える化・時系列(他地域と比較) (各年度年報)	4.3	4.1	4.2	4.8	4.8	4.7	5.5	5.5	5.4	4.9	5.4	5.0				
調整済み軽度認定率 (要支援1～要介護2)	B6-b	%	見える化・時系列(他地域と比較) (各年度年報)	10.6	10.5	11.0	12.8	12.9	13.1	10.8	10.9	11.1	11.7	10.7	10.7				
				R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6				
受給率 (施設サービス)	D2	%	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	3.6	3.8	3.7	2.7	2.7	2.7	2.8	2.9	2.9	4.7	4.8	4.8	①施設は全国・全道平均より高い。 ②居住系は全国・全道平均より高い。 ③在宅は全国・全道平均より低い。	地域内の要介護者のニーズを満たしていないのではないかと。(サービスを使いたくても事業所の定員が足りないために使えない状況があるのではないかと)	「見える化」システム指標を活用。 「D28 1人あたり定員(施設サービス別)」「R6」全国0.154、全道0.136、当町0.176 「D29 1人あたり定員(居住系サービス別)」「R6」全国0.081、全道0.093、当町0.081 「D30 1人あたり定員(通所系サービス別)」「R6」全国0.215、全道0.164、当町0.260	各サービスとも1人当たり定員については、全国・全道平均を概ね上回っており、要介護者のニーズを満たしていない訳ではなく、各サービスを使いたくても事業所の定員が足りないために使えない状況ではない。 介護保険制度の周知と、要介護認定の適正化に努める。 受給率が低い理由として、要支援者の訪問介護の希望者が少ないこと、福祉用具購入や住宅改修利用者が多いことが考えられる。
受給率 (居住系サービス)	D3	%	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	1.9	2.0	2.1	1.7	1.7	1.8	1.3	1.4	1.4	2.0	2.2	2.2				
受給率 (在宅サービス)	D4	%	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	8.8	9.0	9.1	9.7	9.9	10.1	10.4	10.5	10.8	9.7	9.0	8.9				
				R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6				
受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)	D15-a	円	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	117,807	121,153	124,220	121,450	123,911	125,389	130,076	132,661	134,167	110,546	114,969	122,987	①受給者1人当たり給付月額は、在宅・居住系サービスは全国・全道平均より低い。在宅サービスも全国・全道平均より低い。 ②訪問介護の提供が不足していないか。 ④訪問看護の提供が不足していないか。	②訪問介護の提供が不足していないか。 ④訪問看護の提供が不足していないか。	他市町村及び年度ごとのデータ、要介護認定適正化事業【業務分析データ】、介護保険事業状況報告を確認	介護予防、自立支援・重度化防止に努める。各サービスの受給者1人あたりの給付費が全国・全道平均より概ね少ないことについては、当初においては、比較的元素な高齢者が多いと考えられることから、この状況を維持すべく、介護予防、自立支援・重度化防止に努める。
受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)	D15-b	円	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	91,099	94,703	94,591	104,406	106,980	108,565	118,723	121,225	122,463	95,247	97,099	100,336				
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)	D17-a	円	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	70,876	64,469	63,494	75,724	78,410	81,550	76,920	80,033	82,954	67,955	70,652	64,273	②訪問介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ③訪問入浴介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ④訪問看護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑤訪問リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑱認知症対応型通所介護の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑲認知症対応型通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑳認知症対応型共同生活介護の給付月額は、全国・全道平均とほぼ同水準。 ㉑認知症対応型共同生活介護の給付月額は、全国・全道平均とほぼ同水準。 ㉒地域密着型通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ㉓認知症対応型共同生活介護の給付月額は、全国・全道平均とほぼ同水準。 ㉔地域密着型通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。	④訪問看護の提供が不足していないか。 ⑥小規模多機能型居宅介護の提供が過剰になっていないか。 ⑧短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ⑬短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑮特定施設入居者生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。	④令和元年度まではみなしの事業所しか無かったため、提供数も制限があったが、令和2年10月より訪問看護ステーションが開設されたため、利用者の希望に沿った対応が可能となっている。 ⑧通所リハについては介護報酬が低いために参入が抑制されている可能性がある。通所介護が通所リハリハビリテーションの機能を代替していることが懸念されるため、通所介護事業所の機能訓練への意識を高めていく。	
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)	D31-a	回	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	73,710.0	-	-	52,986.7	53,838.8	56,074.1	61,810.6	63,049.6	64,164.8	-	-	-				②訪問介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ③訪問入浴介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ④訪問看護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑤訪問リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。
受給者1人あたり給付月額(訪問入浴介護)	D17-b	円	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	25,941	29,395	29,339	36,028	36,332	36,461	41,294	41,639	41,723	30,551	28,138	26,861	③訪問入浴介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ④訪問看護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑤訪問リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。	④訪問看護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑤訪問リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。	④令和元年度まではみなしの事業所しか無かったため、提供数も制限があったが、令和2年10月より訪問看護ステーションが開設されたため、利用者の希望に沿った対応が可能となっている。	
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問入浴介護)	D31-b	回	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	28,032.1	28,734.8	26,721.2	29,494.2	30,398.5	30,572.3	33,673.6	34,290.2	34,488.5	38,222.4	29,932.8	30,772.8				②訪問介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ③訪問入浴介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ④訪問看護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑤訪問リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。
受給者1人あたり給付月額(訪問看護)	D17-c	円	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	7,910	8,345	9,403	10,649	11,172	11,598	12,382	12,797	13,140	6,380	7,878	8,454	④訪問看護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑤訪問リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。	④訪問看護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑤訪問リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。	④令和元年度まではみなしの事業所しか無かったため、提供数も制限があったが、令和2年10月より訪問看護ステーションが開設されたため、利用者の希望に沿った対応が可能となっている。	
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問看護)	D31-c	回	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	60,646.2	60,353.6	59,902.0	56,625.6	58,035.9	58,279.5	63,257.8	64,467.9	64,441.0	57,579.5	62,993.0	63,635.5				②訪問介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ③訪問入浴介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ④訪問看護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑤訪問リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。
受給者1人あたり給付月額(訪問リハ)	D17-d	円	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	34,171	38,756	43,380	50,564	51,719	51,993	58,136	58,919	58,755	23,297	24,368	25,698	⑤訪問リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。	⑤訪問リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。	④令和元年度まではみなしの事業所しか無かったため、提供数も制限があったが、令和2年10月より訪問看護ステーションが開設されたため、利用者の希望に沿った対応が可能となっている。	
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問リハ)	D31-d	回	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	133,280.4	139,426.9	142,820.8	99,779.2	97,282.0	99,060.3	108,557.0	106,699.5	107,731.7	158,616.2	150,960.0	150,687.7	⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。	⑥居宅療養管理指導の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑬介護予防支援・居宅介護支援の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑭福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑮特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑯福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑰介護予防支援・居宅介護支援の提供が過剰になっていないか。 ⑱認知症対応型通所介護の提供が不足していないか。 ㉑認知症対応型共同生活介護の提供が過剰になっていないか。	④令和元年度まではみなしの事業所しか無かったため、提供数も制限があったが、令和2年10月より訪問看護ステーションが開設されたため、利用者の希望に沿った対応が可能となっている。	
受給者1人あたり給付月額(居宅療養管理指導)	D17-e	円	見える化・時系列 (各年度年報 R4はR5/2サービス提供月まで R5はR6/2サービス提供月まで)	-	73,269	155,075	86,681	85,562	89,433	91,342	90,321	91,585	52,052	54,468	-	⑦通所介護は、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑧通所リハは、給付月額及び利用回数ともに全国・全道平均より低い。 ⑨短期入所生活介護の提供が過剰になっていないか。 ⑩福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い。 ⑪特定施設入居者生活介護の給付月額は、全国・全道平均より高い。 ⑫福祉用具貸与の給付月額は、全国・全道平均より低い			